

重信川の水生生物調査

重信川の水生生物調査について栺志大橋付近で栺志小学校5,6年生、重信橋砥部町側で浮穴小学校5年生が調査をしてくれました。



栺志大橋付近の水生生物調査

調査日時：平成28年7月11日（月） 天候：くもり 気温：27.0℃ 水温：21.0℃



※この地図は国土地理院図（電子国土Web）に加筆したものである。



開会挨拶（松山河川国道事務所）



川越先生による採捕方法の説明



水生生物の捕獲 01



水生生物の捕獲 02



水生生物の捕獲 03



捕獲生物の同定 01



捕獲生物の同定 02



パックテスト 01



パックテスト 02

拝志大橋の水生物調査結果

記録用紙

都道府県名 愛媛県 グループの名前 拝志小学校 拝志大橋
 川の名前 重信川 氏名 先生の名前

地点名		拝志大橋							
年月日		平成28年7月11日(月)							
時間		10:00 ~ 10:30							
天気		くもり							
気温 (°C)		27.0							
水温 (°C)		21.0							
川はば (m)		30							
生物をとった所		川の右岸側							
生物をとった所の水深 (cm)		30							
流れのはやさ		はやい							
川底のようす		少しヌルヌル、石がゴロゴロ							
水のごり・におい・その他		少しにごっている							
魚・水草・鳥・その他の生物		鳥の鳴き声をした					透視度	-	
水の きれい さ	生物名	各班でとれた生物の数を記入して下さい。右欄に合計しとれた生物に○を、その中で数の多かった2種類(最大3種類)に●をつけます。下欄に○●の数を記入し水のきれいさを判定します。							
		6-1	6-2	6-3	5-1	5-2	5-3	合計	判定 ●○
I き れ い な 水	1. カワゲラ類					1		1	○
	2. ヒラタカゲロウ類		4	1	1	3		9	●
	3. ナガレトビケラ類								
	4. ヤマトビケラ類								
	5. アミカ類								
	6. ヨコエビ類								
	7. ヘビトンボ								
	8. ブユ類								
	9. サワガニ								
	10. ナミウズムシ								
II や や き れ い な 水	1. コガタシマトビケラ類		6			2		8	●
	2. オオシマトビケラ								
	3. ヒラタドROMシ類								
	4. ゲンジボタル								
	5. コオニヤンマ					1		1	○
	6. カワニナ類								
	7. ヤマトシジミ								
III き た な い 水	8. イシマキガイ								
	1. ミズカマキリ								
	2. ミズムシ								
	3. タニシ類								
	4. シマイシビル	1		2				3	○
	5. ニホンドロソコエビ								
IV と た な い 水	6. イソコツブムシ類								
	1. ユスリカ類								
	2. チョウバエ類								
	3. アメリカザリガニ								
	4. エラミミズ								
5. サカマキガイ									
水 の さ き れ 判 定	水質階級	I		II		III		IV	
	1. ○印と●印の個数	1		1		1		1	
	2. ●印の個数	1		1		0		0	
	3. 合計(1.欄+2.欄)	2		2		1		1	
その場所の水のきれいさ	きれいな水								

拝志大橋は比較的にきれいな水であることがわかりました。

拝志大橋の水生物調査結果 02

	水質検査				気づき (色やにおいなど)
	pH	COD	NH ₄ -N	DO	
6-1	7.5	6	0.5		
6-2	7.5	6	0.2		
6-3	8.0	6	0.2		
5-1	7.5	6	0.2		
5-2	7.5	6	0.1		
5-3	8.0	6	0.5		
先生				8	
平均	7.7	6	0.3	8	
判定		C	A	A	

COD評価基準

ランク	COD (mg/L)	説明	(BOD換算)	環境基準
A	1未満	飲料用のきれいな水	0mg/L	AA
B	1~5未満	ふつうの水	0~2.8mg/L	AA~B
C	5~10未満	きたない水	2.8~6.3mg/L	B~D
D	10以上	大変きたない水	6.3mg/L以上	D以上

NH₄-N評価基準

ランク	NH ₄ -N (mg/L)	説明
A	0.2以下	生物の生息・生育・繁殖環境として非常に良好
B	0.5以下	生物の生息・生育・繁殖環境として良好
C	2.0未満	生物の生息・生育・繁殖環境として良好とはいえない
D	2.0を超える	生物の生息・生育・繁殖しにくい

DO評価基準

ランク	DO (mg/L)	説明
A	7以上	生物の生息・生育・繁殖環境として非常に良好
B	5以上	生物の生息・生育・繁殖環境として良好
C	3以上	生物の生息・生育・繁殖環境として良好とはいえない
D	3未満	生物の生息・生育・繁殖しにくい



重信橋付近の水生生物調査



調査日時：平成 28 年 7 月 15 日（金） 天候：はれ 気温：27.5℃ 水温：22.0℃



水生生物の捕獲 01



水生生物の捕獲 02



水生生物の捕獲 03



捕獲生物の同定 01



捕獲生物の同定 02



パックテスト 01



透視度測定



DO測定



川越先生の総評

拝志大橋の水生物調査結果

記録用紙

都道府県名 愛媛県 グループの名前 浮穴 小学校 5年生 調査場所: **重信橋**
 川の名前 重信川 氏名 _____ 先生の名前 _____

地点名	重信橋左岸上流																	
年月日	平成28年7月15日(金)																	
時間	9:50~10:30																	
天気	はれ																	
気温(°C)	27.5																	
水温(°C)	22.0																	
川はば(m)	10																	
生物をとった所	左岸(流れの中央より)																	
生物をとった所の水深(cm)	30																	
流れのはやさ	はやい																	
川底のようす	石がゴロゴロしている																	
水にごり・におい・その他	にごりは少ない																	
魚・水草・鳥・その他の生物	小さな魚がたくさんいた																	
																透視度	84	cm
水の きれい さ	生 物 名	各班でとれた生物の数を記入して下さい。右欄に合計した生物に○を、その中で数の多かった2種類(最大3種類)に●をつけます。下欄に○●の数を記入し水のきれいさを判定します。																
		1 組					2 組					3 組					合計	判定
		1班	2班	3班	4班	5班	1班	2班	3班	4班	5班	1班	2班	3班	4班	5班		●○
I き れ い な 水	1. カワゲラ類																	
	2. ヒラタカゲロウ類						2		3	1				2	3	2	13	●
	3. ナガレトビケラ類																	
	4. ヤマトビゲラ類																	
	5. アミカ類																	
	6. ヨコエビ類											1					1	○
	7. ヘビトンボ														2		2	○
	8. ブユ類																	
	9. サワガニ			1													1	○
	10. ナミウズムシ																	
II や や き れ い な 水	1. コガタシマトビケラ類														1		1	○
	2. オオシマトビケラ																	
	3. ヒラタドロムシ類																	
	4. ゲンジボタル																	
	5. コオニヤンマ																	
	6. カワニナ類																	
	7. ヤマトシジミ																	
	8. イシマキガイ																	
III き た な い 水	1. ミズカマキリ																	
	2. ミズムシ																	
	3. タニシ類																	
	4. シマイシビル		3	2	4	3		2	3	1	2	4		5	3	2	34	●
	5. ニホンドロソコエビ																	
	6. イソコツブムシ類																	
IV と た て な い 水	1. ユスリカ類																	
	2. チョウバエ類																	
	3. アメリカザリガニ																	
	4. エラミミズ																	
	5. サカマキガイ																	
水 の さ の き れ 判 定	水 質 階 級	I					II					III					IV	
	1. ○印と●印の個数	4					1					1					0	
	2. ●印の個数	1					0					1					0	
い 定	3. 合計(1.欄+2.欄)	5					1					2					0	
	その場所の水のきれいさ	I きれいな水																

重信橋は比較的にきれいな水であることがわかりました。

重信橋の水生物調査結果 02

		水質検査				気づき
		pH	COD	NH ₄ -N	DO	(色やにおいなど)
1	1	7.5	6	1.0		
	2	7.5	6	0.5		
	3	7.5	6	0.1		
	4	7.5	6	0.5		
	5	7.5	6	0.2		
2	1	8.0	8	0.5		
	2	8.0	8	0.5		
	3	7.0	6	0.5		
	4	7.5	6	0.5		
	5	8.0	6	0.2		
3	1	8.0	6	0.5		
	2	8.0	6	1.0		
	3	7.0	8	0.2		
	4	7.0	6	0.5		
	5	7.5	8	0.2		
先生				8		
平均	7.6	7	0.5	8		
判定		C	B	A		

COD評価基準

ランク	COD (mg/L)	説明	(BOD換算)	環境基準
A	1未満	飲料用のきれいな水	0mg/L	AA
B	1～5未満	ふつうの水	0～2.8mg/L	AA～B
C	5～10未満	きたない水	2.8～6.3mg/L	B～D
D	10以上	大変きたない水	6.3mg/L以上	D以上

NH₄-N評価基準

ランク	NH ₄ -N (mg/L)	説明
A	0.2以下	生物の生息・生育・繁殖環境として非常に良好
B	0.5以下	生物の生息・生育・繁殖環境として良好
C	2.0未満	生物の生息・生育・繁殖環境として良好とはいえない
D	2.0を超える	生物の生息・生育・繁殖しにくい

DO評価基準

ランク	DO (mg/L)	説明
A	7以上	生物の生息・生育・繁殖環境として非常に良好
B	5以上	生物の生息・生育・繁殖環境として良好
C	3以上	生物の生息・生育・繁殖環境として良好とはいえない
D	3未満	生物の生息・生育・繁殖しにくい